

令和8年度 第5学年 人権教育にかかわる年間指導計画

小平市立小平第十四小学校

人権教育に関わる年間指導計画作成のための方針

①一年間を通して人権尊重の考え方を意識させる指導を工夫する。……「望ましい人間関係」を軸とした学習活動を展開する。（思いやり）

②体験活動や身近な問題から課題を見つけられるよう援助する。（自己実現）

③日常の教育活動（友達とのかかわり、発表、話し合い活動など）においても、人権尊重の理念を意識して指導にあたる。（人間関係）

④道徳の本枠は、いじめ防止授業の例。年3回、ふれあい月間の月に実施する。

5年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
各教科	<p>国語 『銀色の裏地』 登場人物同士の 関わり合いを読み、 感想を書く。</p>	<p>国語 『きいてきて きいてみよう』 インタビュー のやり方やマ ナーを知り、相 手のことを考 え活動する。</p>				<p>国語 『たずねびと』 戦争に関する物 語を読み、国際 平和を大切にす る感想をもつ。</p>	<p>国語 『よりよい学校生 活のために』 自分の意見を しっかりとち、 いろいろな考 え方があること を理解する。</p>		<p>保健『心の健康』 心は年齢とともに 発達することを 知り、心豊かに 生活しようとし ようとする意欲 をもつ。</p>	<p>理科『人のたん じょう』 人の誕生や成長 について興味・ 関心をもって 追求する活動 を通して、生 命を尊重する 態度を育てる。</p>	<p>家庭科『いっしょに「ほっ とタイ』』 家族とのふれあ いや団らんの 必要性を知り、 思いやりの心 をもつ。</p>	
	<p>家庭科 『毎日の生活を見つめよう』 家族が各々の役 割をもち協力し 合って生活して いることを知る。</p>		<p>社会『未来を支える食料生産・未来をつくり出す工業生産・未来とつながる情報』 ・職業には、いろいろあり、どの仕事も大切であることを知る。</p>									
特別の教科 道徳	<p>友情、信頼 『泣いた赤鬼』 友だち同士の信 頼のもとに、人 格を尊重しより よい人間関係を 築いていこうと する心情を育て る。</p>	<p>公正、公平、社会 正義『どうすれ ばいいんだ』 誰に対しても偏 見を持つことなく、 公正公平にし、 正義の実現に努 めようとする心 情を育てる。</p>	<p>友情、信頼 いじめ防止① 『心のレシープ』 男女互いに理解 し合って友情を 育てようとする 心情を育てる。</p>			<p>生命の尊さ 『お母さんへの 手紙』 生命のかけがえ のないことを自 覚するとともに、 人間の誕生の喜 びや死の重さにつ いて知り、より よく生きようとし ようとする心情 を育てる。</p>		<p>相互理解、寛容 いじめ防止② 『ブランコ乗りと ピエロ』 自分と異なる意 見や立場を尊重 し、広い心で人と 接しようとする 心情を育てる。</p>	<p>規則の尊重 『遊園地のでき ごとから』 権利や義務の観 点から自分や相 手の行動などにつ いて考えを深め、 お互いの権利を 尊重しようとし ようとする心情 を育てる。</p>	<p>個性の伸長 『感動したこと、 それがぼくの作 品～パブロ・ピカ ソ』 自分の長所を知 り、よりよく伸 ばそうとする心 情を育てる。</p>	<p>親切、思いやり いじめ防止③ 『くずれ落ちた たんボール箱』 思いやりの心 を持ち、相手の 立場に立って親 切にしようとし ようとする心 情を育てる。</p>	<p>生命の尊さ 『コースチャぼ うやを救え』 生命を尊重し大 切にしようとし ようとする心 情を育てる。</p>
特別活動	<p>きょうだい学年・学級活動 年間を通して異学年と交流をし、思いやりの心をもつ。</p>											
	<p>学級活動 学級目標の設定 の際に「いじめ のないクラス」 について話し 合う。</p>					<p>『十四小まつ り』 異なる学年と 関わることで、 相手の立場を 考える。</p>			<p>代表委員会 『ユニセフ募 金』 ユニセフの活 動を理解し、自 分のできるこ とから取り組 む。</p>		<p>『6年生を送る 会』 6年生を送る 会等の卒業行 事を計画し、感 謝の気持ちを 表す。</p>	
総合的な学習										<p>『日本の伝統・ 文化』 日本の伝統・文 化を学ぶこと で、お互いの 存在を大切に しながら共に 生きようとし ようとする心 情を育てる。</p>		
その他	<p>入学式</p>							<p>運動会</p>			<p>展覧会</p>	<p>卒業式</p>